

## 便利で公平な赤バス運行ルート

中石医院 中石滋雄

### はじめに

市民の足として、赤バスが導入されて10年以上になり、ある程度、評価も定着してきましたが、その利用が必ずしも思うように伸びていないのが現状です。赤バスは市の事業であるために、地域住民になるべく公平に、区内をくまなく回ります。ただ、そのために、目的地に到達するためにずいぶん遠回りをすることも多く、それが利用しにくい理由のひとつになっています。公平性と利便性の両方を考えて、天王寺ループのよりよい周回ルートを考えてみましたので御一読くださいますと幸いです。

### 周回の設定

基本ルートとして、4つの周回を考えました。

#### 1. 中央周回

桃谷～湯川胃腸病院～細工谷～バルナバ病院・早石病院～赤十字病院～上六～谷九～辻外科病院～視覚障害者センター～区民センター・四天王寺前夕陽ヶ丘～郵便局～区役所～警察病院～NTT病院～桃谷

#### 2. 真田山周回

桃谷～湯川胃腸病院～鶴橋(下味原)～玉造～(国立大阪病院)～上本町

1丁目～上六～上本町9丁目～区役所～警察病院～NTT病院～桃谷

#### 3. 下寺周回

桃谷～湯川胃腸病院～細工谷～バルナバ病院・早石病院～赤十字病院～上六～谷九～下寺町～(大阪市立大学病院)～天王寺駅～四天王寺前夕陽ヶ丘～郵便局～区役所～警察病院～NTT病院～桃谷

#### 4. 河堀周回

桃谷～湯川胃腸病院～細工谷～バルナバ病院・早石病院～赤十字病院～上六～上本町9丁目～南河堀～西下胃腸病院～勝山4丁目～桃谷

4つの周回はすべて桃谷を起点としています。したがってこの周回を組み合わせると一筆書きのルートをつくることができます。まず、中央周回を走り、次に真田山周回を走るというように次に周回を組み合わせます。

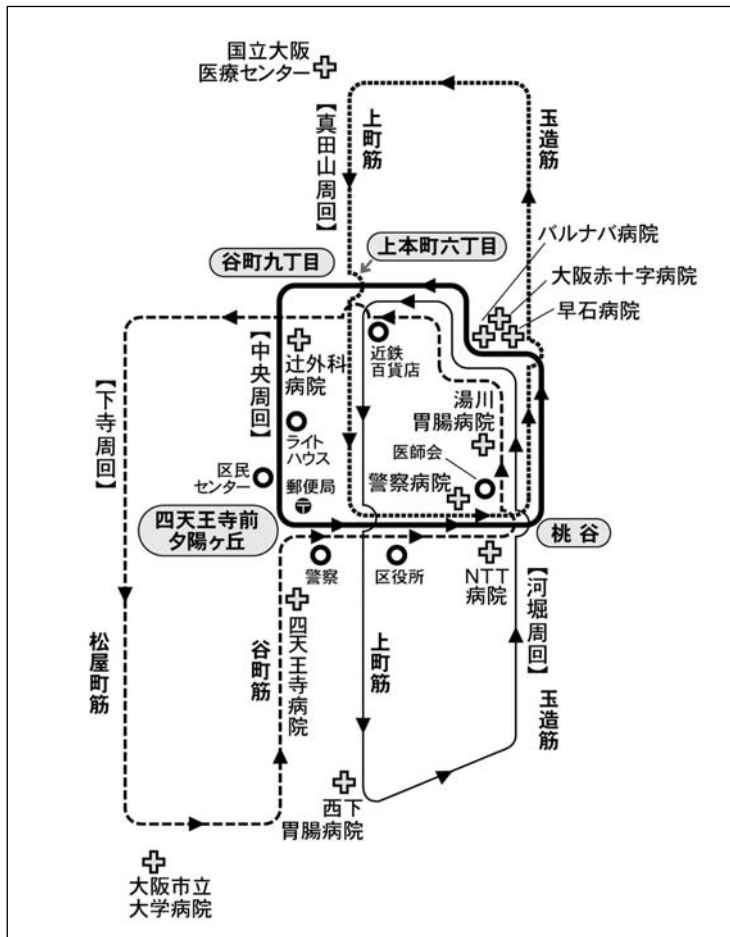
中央～真田山～中央～下寺～中央～河堀～中央

多くの利用者の目的地は、中央周回上にあると思います。このように周回を組み合わせれば、周辺周回(真田山・下寺・河堀)から乗車したあと、回り道をせず

に目的地に到達することができます。また、用事がすんで帰るときにも、遠回りをせずに自宅に戻ることができます。

### 周回を設定するための原則

中央周回と3つの周辺周回を組み合わせるこの赤バス運行ルートは、考えられる最も公平で効率的なものであると思います。このルートを考えるための基本的な考え方は次の4点に集約されます。



1. ある地点を起点とする複数の周回を、左まわりの一筆書きで描けるように設定すること。
2. 多くの利用者にとって目的地が多いと思われる中央周回を設定すること。
3. 区内をくまなく回るために、複数の周辺周回を設定すること。
4. 中央周回と周辺周回を交互に運行すること。

### おわりに

赤バスは高齢者や障がい者にとってやさしい交通手段です。家の近くまで来てくれて、乗り場に階段もなくて、車高も低くて、そのうえ、無料パスも利用できます。地域住民が赤バスをもっと快適に利用できるように、私達、医療機関も、よりよいコース設定を考えるとともに、住民の声を集めて行政に届けようではありませんか。地域住民の健康を守るだけでなく、その生活の質の向上に貢献する、そんな医師会・医療機関であってほしいと思います。